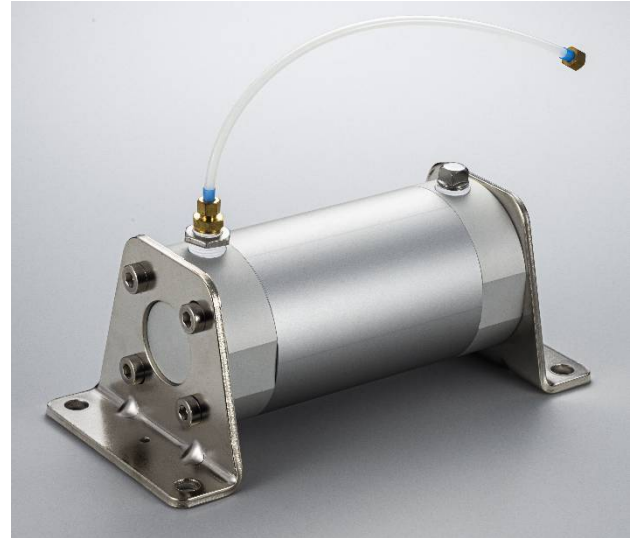


別売_基準容器

LTOP-RV01



LTOP-RV02



ワーク側容積計測は、基準容器の 1/5 ~ 5 倍までを測定範囲としています。
この範囲を超えると容積計測が不正確となりますのでご注意ください。

基準容器 使用説明書

型式 / LTOP-RV01
LTOP-RV02

同梱部品

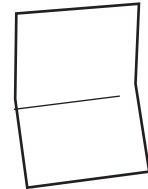
基準容器



	呼び容積	接続口径
LTOP-RV01	0.1 リットル	Rc1/4
LTOP-RV02	1.0 リットル	Rc1/2

※ワークの容積に合わせてお選びください。

使用説明書 (本書)



現地調達部品

測定対象との接続配管用部材：ナイロンチューブ (SMC : T0604W) * できるだけ短くしてください。
インサート管継手 (SMC : KFH06-02S)

※測定対象は、WORK ポートに接続してください。

用途について

ワークの容積計測時に使用します。

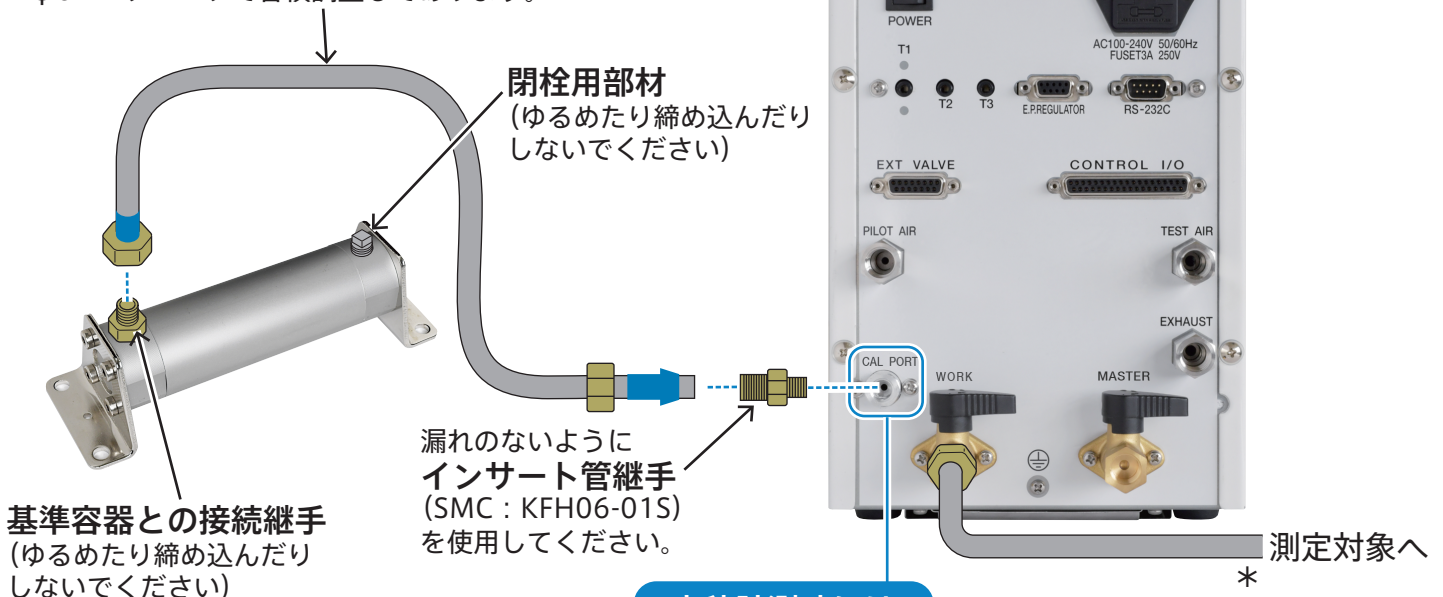
容積計測：ワークのみに空気を充填したときの圧力値と、校正ポートに接続した基準容器を開放したときの圧力値から、ワーク容積を推定する機能です。

使いかた

- ※ エアリークテスターの取扱説明書を必ず参照してください。
- ※ 容積計測できる範囲は、基準容器の 1/5～5 倍です。この範囲を超えるワークを計測した場合は、容積計測が不正確になります。

【エアリークテスターの背面パネル部の例】

ナイロンチューブ (SMC : T0604W)
φ6×4 チューブで容積調整してあります。



5910575000
KGL11-1094(00)
2020-02 ©

